

2025年
No. 71
春号

Nakakita Smile通信

～マナーの処方せん～



中北マナーキャラクター
中北みどりちゃん



春を迎え、「入園」「入学」「就職」など、様々な慶事(喜ばしいこと)のお祝いが多い時節です。贈る相手に失礼のないよう、今回は慶事の際の【祝儀のマナー】についてご紹介いたします。



祝儀とは

「祝儀」とは人生の通過点(出産・七五三・結婚など)を祝うための品物やお金のことです。贈られた側は「祝儀帳」を作り、いただいたものを記録することが日本古来のしきたりでした。現在、祝儀袋の中袋にお祝いの金額と住所・名前をきちんと書いておくのも、祝儀帳と同様、贈られた側の整理に役立つことにつながります。

水引の種類

◆蝶結び

何度あっても嬉しいお祝いに使用。

(例) 出産祝い・七五三・入学祝い
合格祝い・長寿祝い・新築祝い など

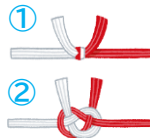


蝶結びは、結び目を簡単にほどいて、結び直せることから、「何度繰り返しても嬉しい」という想いが込められており、慶事(お祝い事)に用います。

◆結び切り①・あわじ結び②

1度だけが望ましいお祝いに使用。

(例) 結婚祝い、快気祝い

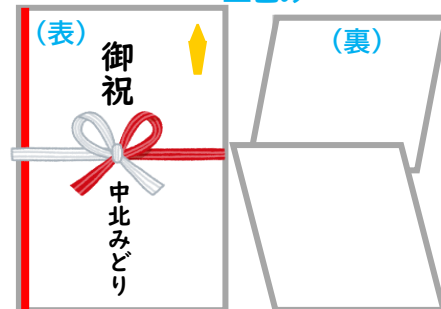


結び切りは、両端を持って水引を引けばより固く結ばれることから「ふたりが未永く結ばれる」意味を含んでいます。お見舞いにも用います。

祝儀袋のマナー

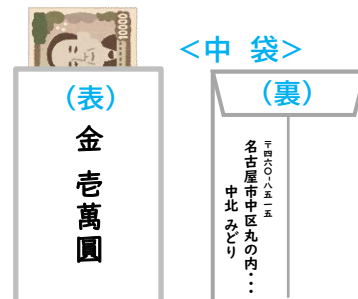
祝儀袋は、さまざまな種類があります。贈る場面や金額に相応しいものを選びましょう。入れるお金は、縁起が良いとされる「新札」を「奇数」の金額で贈るのがマナーです。「死」や「苦」を連想させる「4」や「9」は避けましょう。お札を複数入れるときは、表裏をそろえます。中袋の表側にお札の肖像画がある表面を向け、肖像画が上にくるように入れましょう。中袋は、封をする必要はありません。表書き・中袋は、濃い黒の筆ペンや毛筆で書くのがベストです。

<上包み>



上包みの上を折ってから、かぶせるように下を折る。「慶びごとは天を向く」の意味合い。

<中袋>



表側には金額を旧字体で記載。
壹 貳 参 伍
拾 阡 萬 圓
裏側は名前と住所を記載。

慶事を祝う際には、祝福する【気持ち】をしっかり相手に届けましょう！

マナーインストラクター部HPです。ぜひご覧ください。
<https://www.nakakita-manner.com/>

次回は7月発行予定です
お楽しみに♪

